

令和6年度 共に学び 認め励まし鍛え合い 笑顔輝く児童の育成

学校だより **かがやく笑顔**



R6. 9. 13 潮来市立牛堀小学校 その19

校内研究で道徳の授業づくりに取り組んでいます！ 2年生と4年生で校内研究授業を行いました！

茨城県教育委員会では、「学校教育における教職員の究極的な職責は、幼児児童生徒一人一人の望ましい変容、つまり人間としての成長・発達を促すことであり、教職員の力量は幼児児童生徒の人間形成に大きな影響を及ぼすものである。」とし、この「あるべき資質能力を身に付けるためには、(中略)、校内研修の充実、(中略)など、教職員の積極的な研修が不可欠である。」としています。

すべての学校で、毎年、研究テーマを定め、教職員が協働しながら校内研究に取り組み、指導力を高めて日々の授業づくりに生かそうと実践しています。

牛堀小学校の今年度の研究テーマは、

自分の考えを表現し、共に学び合う道徳科指導の在り方

です。1学期は、道徳科の授業の在り方について、理論研修や指導案共同立案(授業の進め方等を協議する)に取り組んできました。2学期は、研究授業(学んできた理論を授業に取り入れ、教職員の相互授業参観を通して、授業づくりに関して検証を行うこと)を行っていきます。

9月12日(木)3校時、今年度最初の研究授業を、「めあてを振り返り、一人一人が自分の考えを表現する」ことを重点目標として、2年生(〇〇先生)と4年生(〇〇先生)で行いました。学年の系統性を理解するために、担当していない学年で授業を行いました。どちらの授業も研究テーマと重点目標の達成を目指した授業が展開されました。児童たちは道徳的価値に迫ろうと意欲的に取り組み、すばらしかったです。



2年生：道徳「学びゆうえんの さつまいも」



4年生：道徳「ポロといっしょ」

